

IEICE ICT PIONEERS WEBINAR シリーズ 【第 34 弾】

移動通信システムの現在、過去、未来

尾上 誠蔵

(ITU 電気通信標準化局長)

【開催日時】2023 年 2 月 22 日 (水) 14:00~15:00

講演内容

1980 年直前に商用導入されたセルラーシステムは、自動車電話から携帯電話に発展し、アナログの第 1 世代から 40 年に亘って世代が進化してきた。2020 年を待たずに第 5 世代「5G」が登場し、その利用形態も拡大している。世代進化の過去を振り返り、技術の変遷、標準化、業界動向を解説し、さらに将来の世代進化を考察する。

太田賢企画理事からの紹介文

尾上様は、日本電信電話公社（現 NTT）入社後、一貫して移動通信の技術開発に携われました。第 1 世代アナログセルラーにはじまり、第 2 世代 PDC、第 3 世代 W-CDMA/HSPA、第 4 世代 LT/LTE-Advanced、そして第 5 世代 5G に至るまで、移動通信システムに関する技術と標準化の両面で世界的に中心の役割を果たされてきました。本会でも通信ソサイエティ副会長、通信ソサイエティ国際委員会委員長を歴任されております。「LTE の父」とも呼ばれ、ITU 電気通信標準化局長に就任された尾上様より、Beyond 5G/6G 時代に向けた国際標準化のビジョンを含め、移動通信システムの現在、過去、未来をお話いただきます。電子情報通信分野の研究開発に携わる多くの皆様にぜひご聴講いただければと思います。



【講師略歴】
尾上 誠蔵

1982 年京大・工・修士課程了。日本電信電話公社（現 NTT）入社。以来、第 1 世代から第 5 世代(5G)に至る全世代の移動通信の研究開発に従事。1992 年 NTT ドコモ設立に伴い転籍、2012 年~2017 年 取締役常務執行役員・CTO。2015 年~2021 年 ドコモ・テクノロジー代表取締役社長。2021 年 NTT EVP and Chief Standardization Strategy Officer、NTT ドコモ フェロー。2023 年より国際電気通信連合 (ITU) 電気通信標準化局長就任。